

サイバーセキュリティ ティーマー市場の動向①

即時対策可能に

把握しておらず、修正も行われていない脆弱性の中で、攻撃を受けると対策できる時間がないため、深刻なダメージを受けるリスクが高い。

サイバーセキュリティ

性のこと、攻撃を受けると対策できる時間がないため、深刻なダメージを受けるリスクが高い。

セーフガードも

日本は政府やメガ銀行がクラウド・ミユト

とができるため、知見し、悪用を避けるため。

政府が国家安全保障を理由に外国人によるフェイクニュースの拡散を禁じており、現在のアンソロピックは全顧客に対してミユトス5およびフェイクニュース5の提供を停止している。

脆弱性AI使い事前把握

人材教育が重要

このほか、シャドールームのリスクも見逃さない。シャドールームは企業の管理部門やシステム部門が把握して、従業員の個人情報を不正に利用している。外部のAI活用ノウハウを積み上げると共に、人材の獲得と教育が重要とされる。

AIエージェントは有効に活用できれば企業にとって大きな武器となる。未然に脆弱性を把握して対処できるためである。アンソロピックは防衛側のセキュリティの強化「Giaswing」を立ち

上げた、マイクロソフトやグーグルなど主要なソフトウェア会社やセキリティベンダーが行うクラウド・ミユト

がなくてトップクラム、サイバー攻撃、生きた人間よりも高コストかつ高頻度で攻撃できる。対抗するにはAIの利用は不可欠で、サイバーセキュリティ対策にお

2026年6月17日掲載

脆弱性の脆弱性、修正も行われていない脆弱性の中で、攻撃を受けると対策できる時間がないため、深刻なダメージを受けるリスクが高い。



SMB C日興証券
プライベート・
キャピタル・
ソリューション
室長
窪田正吾

政府が国家安全保障を理由に外国人によるフェイクニュースの拡散を禁じており、現在のアンソロピックは全顧客に対してミユトス5およびフェイクニュース5の提供を停止している。

無断転載・複写禁止